

特集

「ビジョン」をかたちにする

障害や何らかの理由で生きづらさを抱えた人たちも含むすべての人が、自立・自律し、安心して暮らすことのできるノーマライゼーション社会を広く実現するためには、いまだ制度の不備や周囲からの偏見といった、さまざまな障壁があります。そのような障壁（社会的課題）の解消を「ビジョン」として、それぞれの創意工夫でかたちにしようとしている事業があります。

本特集では、支援学校卒業後の就労（支援）の場から一歩ずつノーマライゼーション社会をつくりあげていく取り組みと、障害者支援の実践を科学的に理論化し啓発する研究機関の取り組みを紹介します。

企画 ● 「地域リハビリテーション」編集室